

高等学校试用教材

日 语

下 册

天津大学外语教研室 编

人民教育出版社

高等学校试用教材

日 语

下 册

天津大学外语教研室编

人民教育出版社

本书是根据高等学校工科外语教材编写会议精神编写的日语基础教材(下册),可供有关高等工科院校初学日语的学生使用。内容包括五段活用动词音便、动词的式、构词法、句法及翻译(日译汉)常识等。全书共18课,分为四个单元,约90学时可以学完。

本书由天津大学外语教研室编写:

第五、六单元由王振东、戴武军、吴挺松执笔;

第七单元由马金鑫执笔;

第八单元由靖立青、赵占良执笔。

全书经陈民义同志审阅。此外,康裴达同志对本书的编写也做了一定工作。

参加本书审稿工作的有浙江大学(主审)、北京工业学院(主审)、东北工学院、同济大学、大连工学院、西安交通大学、西南交通大学、北京钢铁学院等院校。西北轻工业学院、北方交通大学的同志也对本书提出了不少宝贵意见。

高等学校试用教材

日 语

下 册

天津大学外语教研室编

*

人民教育出版社出版

新华书店北京发行所发行

长春新华印刷厂印装

*

印张9 4/16 206千字

1978年9月第1版 1979年3月第1次印刷

书号 9012·032 定价 0.81 元

目 录

挑战·机遇·发展(代序言)·····	刘学丰 徐彦玲 (1—9)
见识录 1: 来自省、市图书馆的远见卓识·····	(1—72)
1—1 图书馆面向市场经济的思考·····	(2)
1—2 一论图书馆发展战略·····	(5)
1—3 二论图书馆发展战略·····	(10)
1—4 一谈市场经济体制下的图书馆形象塑造·····	(14)
1—5 二谈市场经济体制下的图书馆形象塑造·····	(18)
1—6 三谈市场经济体制下的图书馆形象塑造·····	(22)
1—7 以改革为动力努力创建规范化标准化少儿馆·····	(26)
1—8 深化文献信息服务是图书馆事业发展必然趋势·····	(36)
1—9 市场经济与图书馆信息服务·····	(41)
1—10 公共图书馆吸引读者的一个新举措·····	(47)
1—11 加强领导齐抓共管开展群众性的 多读书读好书活动·····	(53)
1—12 浅析科技信息与科技兴农·····	(56)
1—13 论图书馆人员继续教育问题·····	(62)
1—14 重提预约借书·····	(67)
1—15 增强开拓意识把图书馆办成社会文化中心·····	(70)
见识录 2: 来自区、县(县级市)图书馆的 远见卓识·····	(73—119)
2—1 当代图书馆形象一议·····	(74)

第二十五课.....53

语 法: 一、动词的完成式——补助动词「しまう」

二、接续助词「のに」

三、推量助动词「らしい」

四、并列助词「なり」

○ 课 文: 交流

第五单元小结.....63

第六单元说明.....70

第二十六课.....71

语 法: 一、否定助动词「ない」和「ぬ」的活用及用法

二、提示助词「さえ」

三、接续助词「ながら」

课 文: 数学と物理学

课外阅读: 剛体の力学

✓ 第二十七课.....84

语 法: 动词的被动式——被动助动词「れる」「られる」

课 文: 原子力

课外阅读: 原子力飛行機

✓ 第二十八课.....98

语 法: 一、动词的可能式——可能助动词「れる」「られる」

二、提示助词「こそ」

课 文: コンピューター

课外阅读: 電子計算機

✓ 第二十九课..... 111

语 法: 动词的使役式——使役助动词「せる」「させる」

「しめる」

课 文: 原動機について

第六单元小结..... 121

第七单元说明	128
第三十课	129
语 法：一、构词法	
二、愿望助动词「たい」	
课 文：よい技術文章を書くには	
课外阅读：文章の内容についての「わかりやすさ」	
√ 第三十一课	144
语 法：文语助动词「べし」「ごとし」「なり」	
课 文：電気	
课外阅读：流体の特性	
第三十二课	155
语 法：一、表示尊敬的接头词和接尾词	
二、敬语和谦语的部分形式	
三、敬语和敬体的关系	
课 文：放電燈における安定器の役割	
课外阅读：螢光燈における安定器	
√ 第三十三课	167
语 法：一、表示授受的动词	
二、表示行为的授受关系的补助动词	
课 文：機械は生きている	
第七单元小结	178
第八单元说明	183
第三十四课	185
语 法：一、简单句	
二、并列复合句	
课 文：半導体とは何か	
课外阅读：有機物質材料	
√ 第三十五课	198

语 法：主从复合句
课 文：帯電現象
课外阅读：導体と絶縁体

第三十六课..... 209

语 法：多重复合句
课 文：運動の法則
课外阅读：慣性の法則

第三十七课..... 219

翻译常识：一、成分换位
二、增词
三、减词
课 文：化学とは
课外阅读：化学変化

第三十八课..... 232

翻译常识：一、成分转译
二、几个指示词的译法
三、被动句的译法
语 法：样态助动词「そうだ」
课 文：大気の汚染

第八单元小结..... 243

附录：

一、下册总词汇表	246
二、用言活用表	281
三、助动词活用表	283
四、助词、助动词接续表	285
五、惯用型索引	286
六、语法词汇索引	290

第五单元说明

本单元为第二十一课～第二十五课。

本单元将学习同动词连用形（五段活用动词连用形音便）有关的语法内容。动词连用形用法复杂，应用很广。五段活用动词连用形和一些助词、助动词连接时发生「音便」现象，实际上也可把它看做连用形的另一种形式。由于五段活用动词数量最多，所以连用形音便的应用也就非常广泛。而且相当一部分补助动词、助词的用法是与此相关连的，所以我们一定要努力把五段活用动词连用形音便以及与此有关的语法内容掌握好。

一、本单元重点：动词的过去式、连接式、进行式。

二、具体要求：

1. 熟练掌握五段活用动词连用形的音便规律。

2. 掌握动词的过去式、连接式、进行式、存续式、完成式的构成及其表达的意义，并能正确地翻译。

3. 掌握过去助动词「た」的活用及用法，副助词「ほど」「ばかり」、提示助词「しか」、接续助词「ても」、并列助词「たり」、形式体言「はず」、补助动词「おく」「いく」「くる」「みる」的意义及用法。

4. 理解传闻助动词「そうだ」、接续助词「のに」、推量助动词「らしい」、并列助词「なり」的意义。

5. 掌握本单元出现的惯用型的意义和用法。

另外，学习本单元时应注意：

学习助动词时应掌握其接续方法；所表达的意义；活用等三个方面。

补助动词仅对其他动词起到增加某些意义的辅助作用，学习补助动词时要注意它和作为普通动词时在用法和意义上的联系和区别。

第二十一課

語 法：一、動詞的過去式
二、過去助動詞「た」的活用及用法
三、副助詞「ほど」
課 文：オームの法則の発見
課外阅读：エジソン

課 文

オームの法則の発見

オームの法則は電氣のもっとも基本的な原理としてあまりにも有名であるが、この法則の発見にもいろいろのエピソードがある。

オームがこの法則を発見する以前に、イギリスの化学者デービーが、同じような着想のもとにいろいろの実験を行なったことがある。

かれは針金の長さが短いほど電流が流れやすいと考え、その関係は反比例であると確信した。そして針金の長さの變化で電池を短絡したとき流れる電流値を測ったのである。ところが、実験の結果、十分長い針金については、予想通り、その長さに反比例したが、短い針金については、予想ほどの電流が流れなかったのである。この事実^{じじつ}に失望したかれは、ついにこの実験を放棄した。

かれの実験が失敗したのは、その方法が悪かったからではなく実は電池という電源の内部にも電流を制限する抵抗要素があり、そのため、十分長い針金の場合、針金自身の抵抗がかなり大きいから、無視することができたが、抵抗の小さい短い針金の場合には、上記の内部抵抗の効果は無視することができない。結局、電池電圧の低下という結果を生じ、予想通りの電流が流れなくなったのである。オームは電池の電圧が実験中に変化することに気づき、より安定な電源としてドイツのゼーベクの発見した熱起電力を利用して、見事に不滅の法則を実証したのであった。ゼーベクの熱起電力の発見が1822年、オームが電圧と電流と抵抗との間を結んだ法則を発表したのが、1826年である。まさにオームの法則は、ゼーベクがその端緒を開いたともいえるわけである。

結論として、研究には固い信念を持つこと、またあらゆる科学研究は多くの人人の協力により進歩するものであることを痛感したものである。

生 詞

- | | | |
|----------|---------|---------------|
| 1. オーム | (人名・助数) | 欧姆 |
| 2. げんり | 〔原理〕 | (名) 原理 |
| 3. あまりに | 〔余りに〕 | (副) 太, 过于 |
| 4. エピソード | | (名) 小故事, 插曲 |
| 5. いぜん | 〔以前〕 | (名) 以前 |
| 6. イギリス | | (名) 英国 |
| 7. -しゃ | 〔者〕 | (接尾) …者, …家 |
| 8. デービー | | (人名) 德拜 |
| 9. ちゃくそう | 〔着想〕 | (名・自サ) 设想, 理想 |

10. はりがね	〔針金〕	(名)	金属丝, 铁丝
11. みじかい	〔短い〕	(形)	短的
12. -やすい	〔易い〕	(接尾形)	容易…的, 易于…的
13. かんがえる	〔考える〕	(他下一)	考虑, 认为, 打算
14. はんびれい	〔反比例〕	(名・自サ)	反比例
15. かくしん	〔確信〕	(名・他サ)	确信, 深信
16. でんち	〔電池〕	(名)	电池
17. たんらく	〔短絡〕	(名・自サ)	短路, 短接
18. よそう	〔予想〕	(名・自サ)	预想, 预料
19. -どおり	〔通り〕	(接尾)	照…那样
20. じじつ	〔事実〕	(名・副)	事实, 实际上
21. しつぼう	〔失望〕	(名・自サ)	失望
22. ついに	〔終に・遂に〕	(副)	终于, 终究
23. ほうき	〔放棄〕	(名・他サ)	放弃, 抛弃
24. しっぱい	〔失敗〕	(名・自サ)	失败
25. ほうほう	〔方法〕	(名)	方法, 办法
26. じつは	〔実は〕	(副)	真实, 实际
27. でんげん	〔電源〕	(名)	电源
28. ないぶ	〔内部〕	(名)	内部, 里面
29. せいげん	〔制限〕	(名・他サ)	限制, 界限
30. ていこう	〔抵抗〕	(名・自サ)	电阻, 阻力
31. ようそ	〔要素〕	(名)	因素, 要素, 元件
32. むし	〔無視〕	(名・他サ)	忽视, 忽略不计
33. じょうき	〔上記〕	(名)	上述
34. こうか	〔効果〕	(名)	效果, 成效
35. ていか	〔低下〕	(名・自サ)	降低, 低下
36. -ちゅう	〔中〕	(接尾)	…中

37. きづく	〔気付く〕	(自五)	发觉, 注意到…
38. より		(副)	更
39. あんてい	〔安定〕	(名・形动・自サ)	安定, 稳定
40. ドイツ		(名)	德国
41. ゼーベク		(人名)	泽贝格
42. ねつきでんりょく			
	〔熱起電力〕	(名)	温差电动势
43. みごと	〔見事・美事〕	(形动)	巧妙, 完美
44. ふめつ	〔不滅〕	(名)	不灭, 不朽
45. じっしょう	〔実証〕	(名・他サ)	证实
46. むすぶ	〔結ぶ〕	(自他五)	连接, 凝结
47. はっぴょう	〔発表〕	(名・他サ)	发表
48. まさに	〔正に〕	(副)	的确, 真(地)
49. たんしょ	〔端緒・端初〕	(名)	开端, 序幕
50. けつろん	〔結論〕	(名・自サ)	结论
51. しんねん	〔信念〕	(名)	信念, 信心
52. あらゆる		(连体)	所有, 一切
53. ひとびと	〔人人〕	(名)	人们, 每个人
54. きょうりょく	〔協力〕	(名・自サ)	协力, 共同努力
55. しんぱ	〔進歩〕	(名・自サ)	进步, 发展
56. つうかん	〔痛感〕	(名・他サ)	痛感, 深切感到

慣 用 型

1. (动词过去式) ことがある

(表示经验、经历) 曾经…过

オームの法則の発見についてのエピソードを聞いたことがある。
ほうそく はっけん episode

曾经听说过发现欧姆定律的小故事。

2. (体言) ^{どお}通り (に)

按照…；象…那样

^{ずめんどお}図面通りにつくる。

按图纸制造。

3. (用言连体形) のは… (用言终止形) からである

(之所以) …是因为… (的缘故)

^{でんりゅう}電流 ^{なが}が流れるのは ^{でんい}電位 ^さの差があるからである。

电流之所以流动，是由于有电位差的缘故。

課 文 注 釋

1. 「…^{なが}流れなかったのである」

「流れなかった」是「流れる」的否定过去式。

2. 「…^{りよう}利用して」

「利用して」是「利用する」的连接式，在句中作状语。

語 法

一、动词的过去式

动词的过去式由动词连用形接过去助动词「た」构成。

1. 一段活用动词、变格活用动词的过去式

一段活用动词、变格活用动词的过去式都是由连用形接过去助动词「た」构成。例：

み る → み た

考える → かんがえ た

く る → き た

す る → し た

2. 五段活用动词的过去式——五段活用动词连用形音便

五段活用动词构成过去式时，除「さ行」五段活用动词外，其余各行五段活用动词连用形都发生音便（所谓音便，是为了发音方便引起的一种读音变化）现象。音便类型有：「い音便」「促音便」和「拨音便」。如下表：

音便类型	动词所属行	例 词	连用形	音 便	过去式
い音便	か 行	書 く	か き	か い	か いた
	が 行	繋 ぐ	つなぎ	つない	つないだ
促音便	た 行	持 つ	も ち	も っ	も った
	ら 行	あ る	あ り	あ っ	あ った
	わ 行	思 う	おもい	おもっ	おもった
拨音便	な 行	死 ぬ	し に	し ん	し んだ
	ば 行	呼 ぶ	よ び	よ ん	よ んだ
	ま 行	休 む	やすみ	やすん	やすんだ
	さ 行	話 す	はなし		はなした

注：① 「た」接在「拨音便」或「が行」动词「い音便」后面时，要变成浊音「だ」。

② 「か行」五段活用动词「いく」也作「ゆく」，其过去式只能是「いった」，不是「いいた」也不是「ゆいた」，要作为特例记下来。

动词过去式用例：

(1) オームは電池^{でんち}の電圧^{でんあつ}が実験^{じつけん}中^{ちゆう}に変化^{へんか}することに気^きづいた。

欧姆注意到了电池的电压在实验过程中有变化。

- (2) 陽極ようきよくと陰極いんきよくをつないだ。

把阳极和阴极连结起来了。

- (3) この工場こうじようは大型・精密工作機械おほがた せいみつこうさくきかいをつくることのできるようになった。

这个工厂可以制造大型、精密机床了。

- (4) 同じ実験おなじ じつけんを三回行さんかいおこなった。

相同的实验做了三次。

- (5) 最新の科学技術さいしん かがくぎじゆつを学まなんだ。

学习了最新的科学技术。

- (6) まじめに「電気磁気学でんきじきがく」をよんだ。

认真地读了「电磁学」。

- (7) 科学者かがくしやたちはこの現象げんしやうに強い関心かんしんを示しめした。

科学家对这个现象极为关心。

- (8) 学生がくせいたちは電子技術でんしぎじゆつ展覧会てんらんかいへ見学けんがくに行った。

学生们去参观电子技术展览会了。

- (9) 解放後かいほうご、中国ちゆうごくの電子工業でんしこうぎようは急速な発展きゆうそく はつてんをとげた。

解放后，中国的电子工业取得了迅速的发展。

- (10) 1826年，オームおんがオームの法則ほうそくを発見はつけんした。

1826年欧姆发现了欧姆定律。

- (11) かれらは電子計算機技術でんしけいさん ぎじゆつを勉強べんきように来た。

他们学习电子计算机技术来了。

二、过去助动词「た」的活用及用法

过去助动词「た」接在用言及助动词连用形后，表示动作、行为的过去、完了。「た」只有未然形、终止形、连体形和假定形四种活用形。

过去助动词「た」的活用表

活用形 基本形	未然形	终止形	连体形	假定形
た	た ろ	た	た	た ら
主要用法及 主要后续词	接う表示 推测	结句 が、 けれども等	体言 形式体言	(ば)

注：假定形「たら」的后面一般不需要加「ば」。

各活用形用法：

未然形

- (1) 解放前、この交通は便利ではなかったろう（ではなかっただろう）。 (推测)

解放前，这里的交通不方便吧。

- (2) 今日の新新聞は読んだろう（読んだだろう）。 (推测)

今天的报纸已看过了吧。

表示推测时，多用「た」直接加「だろう」「でしょう」构成「…ただろう」「…たでしょう」的形式。

终止形

- (1) 去年の冬はあまり寒くなかった。(结句)

去年的冬天不太冷。

- (2) 硫酸を加えたから、黒くなった。

(接接续助词、结句)

因为加了硫酸，所以变黑了。

连体形

- (1) 新しく開発した電源を生産に用いた。